

# 令和2年度（2020年度） 学習の手引き（シラバス）

長野県岡谷工業高等学校

教科	国語	科目	現代文B	単位数	2	学年	2	科	全学科
----	----	----	------	-----	---	----	---	---	-----

## 1, 科目の目標

現代文のさまざまな分野の文章を学ぶことで、話す、聞く、読む、書くという言語活動の基礎力を養うとともに、語彙力や読解力、文章表現力及び、作品を読み味わう習慣を身に付けさせる。

## 2, 使用教科書・副教材

教科書：『高等学校 改訂版 標準現代文B』（第一学習社）

副教材：『パーフェクト常用漢字』（第一学習社）、『最新国語便覧』（浜島書店）

## 3, 学習の計画

		学習の内容	考査範囲	予定時数
一学期	5月	随想 「情けは人の……」 俵万智	期末考査	10
	6月			
二学期	7月	小説 「相棒」 内海隆一郎 評論 「ヒトはなぜヒトになったか」 長谷川眞理子 詩 「永訣の朝」 宮澤賢治 小説 「ナイン」 井上ひさし 評論 「コミュニケーションの文化」 平田オリザ	中間考査	28
	8月			
	9月			
	10月		期末考査	
	11月			
三学期	12月	小説 「鼻」 芥川龍之介 評論 「名所絵はがきの東西」 高階秀爾 小説 「デューク」 江國香織	学年末考査	22
	1月			
	2月			
	3月			

## 4, 評価の方法

主体的な言語活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒への発問解答など、対話形式を大切にして授業を進める。</li> <li>授業内容の説明や発問は、できるだけわかりやすく、的確な言葉で行い、生徒にも同様の視点に立って解答をするように指導する。</li> </ul>
関心・意欲・態度	出席、授業態度、ノートテイク、発言など様々な角度から積極性を観る。
話す・聞く能力	発問に対する解答や、そこに至るまでの過程や反応を観察する。
読む・書く能力	授業中の音読や、ノート・課題等を観察する。
知識・理解	履修事項の定着を確認する（定期考査等）。

## 5, 学習にあたっての注意とアドバイス

- ・毎時間の授業を大切にし、欠課・遅刻をせず、集中して積極的に取り組むこと。
- ・授業ノートや長期休業中の課題をしっかりとやり、期限内に提出すること。
- ・復習やテスト勉強に取り組み、定期考査で一定の点数を取ること。